

(仮称) 太良上池・下池公園 保全活用計画策定等検討委員会

第3回 ニュースレター

開催日：2019年6月5日 19:00～

出席者：計27名(参加者13名、事務局11名、傍聴人3名)

第3回目の(仮称) 太良上池・下池公園 保全活用計画策定等検討委員会が開催されました。前回まで議論の中心であった県の天然記念物指定地であるマメナシ自生地について、前回以降の活動や協議などの報告が行われました。

そして、いよいよ計画地全体の在り方について、具体的な提示をもとに皆で意見を出し合い、議論を深めました。



第3回検討委員会の様子

1 開会

(1) 事務局ならびに委員の変更について

新しい担当職員の見紹介と、都市建設部 鶴飼次長より挨拶がありました。また、小牧ヶ丘区長の交代により新副委員長に小牧ヶ丘区長の中川様を選任されました。



小牧市都市建設部
鶴飼次長

2 前回の振り返り

前回の委員会で出された、マメナシ指定地にある盛土の問題を含む様々な意見や議論の内容を、資料を確認しながら振り返りました。

3 報告事項

(1) マメナシ観察会報告(マメナシ専門部会)

4月7日に8名の参加によりマメナシ観察会が開催されました。昨年マーキングした実生幼木から新葉が展開していることが確認されました。



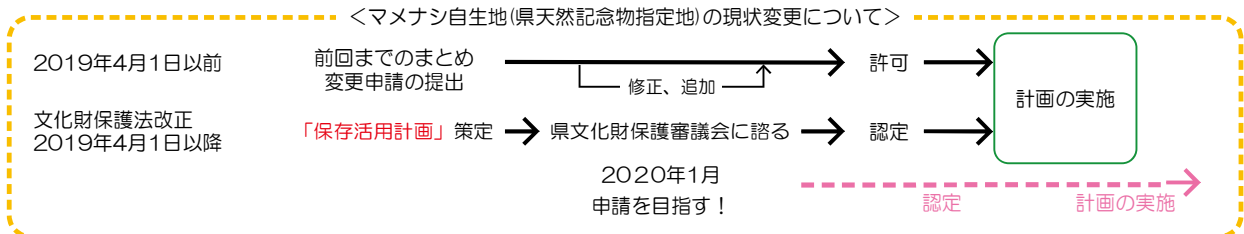
マメナシ開花状況の確認



実生幼木の計測

(2) 愛知県との協議結果報告(みどり公園課)

4月1日文化財保護法の改正により、今後、天然記念物指定地の現状変更については将来的な「保存活用計画」を策定し、その計画の中で保存活用の一環として変更が認められることとなりました。そのため、マメナシ自生地についても計画をすすめるためには「保存活用計画」の策定が必要となり、その認定は県が主催する毎年1月と7月に開催される文化財保護審議会で行われるため、2020年1月の文化財保護審議会に申請をし、認定を目指すこととなりました。



(3) マメナシ自生地の地形と盛土の考察

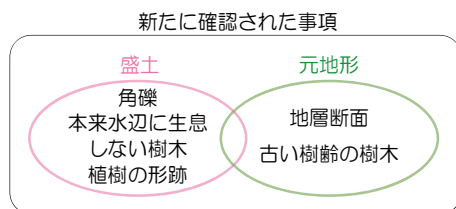
(4) マメナシ自生地の保全計画(案)

4月7日の観察会の際に行った現地踏査で確認された事項より、前回までに計画していた盛土の掘削範囲を変更しました。



盛土を撤去すれば、マメナシの実生が生えてくる可能性があります。

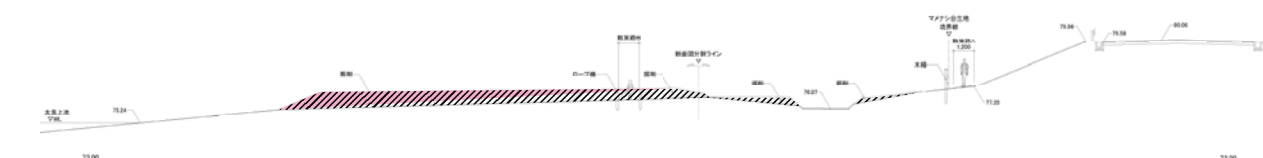
名古屋工業大学 増田委員



盛土掘削範囲を変更

斜線 前々までの盛土掘削範囲

赤色 今回変更の盛土掘削範囲



断面図

4 議題

4.議題について活発な意見交換が行われました。

(1) 基本設計検討(ゾーン設定、通路整備、自然環境保全)

- ①基本設計内容の確認 ②検討課題について(意見交換) ③施設整備方針について

■サイン・解説板について

一般的な自然生態の解説板ではなくもう一つ踏み込んだ内容で、**計画地の里地・里山としての背景を示したものに**する。

〈解説板の内容について〉

この場所の特徴を盛り込む

- 太良池周辺の歴史・・・大草史誌、大草神社文献等
- ため池の話・・・水系図(農政課のチェック)
- マメナシ・・・マメナシの保護ガイドラインに基づいた解説

〈自然環境教育・学習について〉
エコプラザ・自然観察員の利活用

水系図、水の流れやため池とその利用を示した図などを、この場所の自然と人間の関係の説明として示したい

■広場地形について

広場計画地の地盤が本来の地形より高くなっているため、**谷地の洞の地形を少しでも元に戻す**努力をする。砂防法の基準内での検討をする。

広場計画地の場所は、太良全体の中で利用するときポイントの場所なので、できれば本来の洞の地形に戻したい



名古屋造形大学 岡田委員長



太良上池～白井池付近 イメージ図

■散策路について

人が通れる幅員とする。土のままの道にする。

☆当初の地面の状態については、維持管理も考慮し、地域で検討する。



散策路イメージ
土(敷き砂)

■草地について

草地ゾーンを設け、東西の森をつなぐ役割を持たせる。植栽はなし。

☆当初の地面の状態については、維持管理も考慮し、地域で検討する。

草地をつくることにより、東西の森林が繋がります

リリオの会 今枝委員



■トイレについて

〈規模〉

男子小便器・女子・多目的 各1基を理想とする。

〈利用制限について〉

不特定の利用を避けるために通常は鍵をかける等の対策が必要。

■駐車場について

駐車場(老人憩いの家)は、透水性アスファルト舗装とする。広場計画地にも、作業車用の駐車スペースを数台分は確保する。

■作業小屋について

森の整備などの作業に使用する道具置き場を設置する。

■竹林について

広がりには歯止めをかける対策を検討する。

維持管理については、今日の結果をまとめて、次回議論しましょう

(2) その他

①公園名称について

地元みなさんで名前を考えてください!

②自由意見交換

- ・農地の地権者の方にも、会議の報告や意見交換する場があるとよい
- ・小牧市開催のマメナシサミットの要望が高まっているので、開催に向けて会場、日程等の検討を具体的に推し進めてほしい

5 あいさつ

すく身近にこの公園の計画が現実化していることを感じました。着実に進んでいければと思います。



小牧ヶ丘区長 中川副委員長

◆次回の検討委員会◆

次回の検討委員会は9月末から10月頃の開催予定です。今回は今回出した意見や課題をまとめた計画を示します。また、公園名称についても議論していきます。

6 閉会